

高 会 陵 廣 野 秦 立 県 立 高 等 学 校 秦 野 県 立

(旧) 三郡共立学校・中郡立中郡学校・育英学校・神奈川県奈珂中学校 県立秦野中学校

校歌

作詞 葛原 蘭
作曲 小松耕輔

一 廣畑ヶ丘空はれて

相模大野の末遠く

努力重ねる行手には

桂の薫る島のあり

楽し勇まし我等の歩み

二 秀麗比なき芙蓉峯

四時仰ぎてましくらに

文をはた武を磨く時

光りは永劫に腕にあり

清き気高き我等が矜り

三 理想に燃ゆる若人の

つよき雄叫びこだまして

朝暮微笑み聳えつゝ

阿夫利の山に啓示あり

祖国になはむ我等が誓い

※校歌は一九三二(昭和六年)制定

・二月十一日紀元節式典後に校歌合唱をなす。

と学校史にある。

・当時の校名は奈珂中学校

・作詞は童謡詩人葛原蘭(しげる)。(明治十九年
広島県生まれ)

第一 応援歌

作詞 高橋正雄
作曲 武 芳明

一 さみどり白う広畑に

血のほとばしる錬成を

ここに重ねて幾月ぞ

君よ知らずや男子らの

双手にこもるその力

二 いざや称えんその門出

必勝の意気天をつく

秦高健児の名にかけて

倒れてしかも尚やまず

勝利の楯は吾にあり

三 静かに照れる洛陽の

光りを浴びて今酔わん

青春の熱あふれつつ

勝利の旗を見上げつつ

選手の努力ねぎらわん

第二 応援歌

作詞・作曲 不詳

一 聞けよ我等のこの雄叫びを

強く雄々しく闘志は燃えて

理想の波高々に

いざやいざ ふるえ

ふるえーふるえー

いざやいざ ふるえー

二 見よ我等のこの伝統を

秦高健児の覇者の名を

伝統の波高々に

いざやいざ ふるえ

ふるえーふるえー

いざやいざ ふるえー



昭和 23 年当時の正門



昭和 39 年に完成した校舎